

令和3年度 施政方針



令和3年度の村政運営に向けて、所信の一端と主要施策の概要についてご説明申し上げます。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大の中、村民の命と健康を守るため、日夜ご尽力いただいております医療従事者の方々に始めとする皆様に、改めまして敬意と感謝を申し上げます。

本村においても、強い危機感を持ち、感染拡大を防止し、村民生活と村内事業者の経済活動の早期安定化を最優先に対策を進め、村民の皆様と一体となって、この難局に立ち向かってまいり所存であります。

本年は、東日本大震災から10年となります。近年、記録的な大雨による災害が全国各地で頻発しており、どこで甚大な被害が発生しても不思議ではない状況にあります。国・県と連携し、防災・減災、国土強靱化に取り組み、自然災害に備えてまいります。

また、恩納村第5次総合計画後期基本計画の成果と課題の検証を行い、情勢の変化が目まぐるしい新たな時代のニーズに的確に対応した「経済」、「社会」、「環境」のバランスを図るSDGsの理念を活かした恩納村の夢あるまちづくりの実現に向けて、村民、各種団体、事業者等の方々の意見を十分に踏まえ、新たに恩納村第6次総合計画を策定してまいります。

コロナ禍にあっても、感染拡大防止対策に配慮しながら、村民サービスが滞ることのないよう、行政運営を展開してまいります。

1 教育・文化

安心して学習のできる環境をつくるための経済的支援

①学用品費、給食費などの就学援助の就学前給付の実施や遠距離通学支援等を実施します。

②奨学基金を活用した高校進学に伴う給付型奨学金枠を追加し、更なる人財育成及び経済的支援を推進します。

①各幼稚園間の合同保育を実施します。

②「GIGAスクール構想」による一人一台端末環境が整備されたことでコロナ禍での学びの保障を実現します。

幼稚園・学校教育の充実

③スクールソーシャルワーカーを継続配置し、多様化した課題に対し、教育及び福祉の観点から関係機関の連携を強化します。

④うんな中学校において商品開発を目的とした授業「SDGsパートナーシッププロジェクト」を展開し、学校での商品開発を通して様々な経験や資源戦略を基に、効果的な体験を推進します。

⑤幼稚園、小学校の適正規模を検討し、地域、学校と協議、説明する機会を設け、園児、児童の教育環境の整備を推進します。

学校施設の整備

①老朽化している学校施設及び通学



路の安全点検を実施し、危険箇所の早急な整備を実施します。

②各幼稚園、小学校における空き教室の活用及び効率的・効果的な学校施設等の整備を協議・調整し、中長期的な学校施設の整備へ向け取り組んでまいります。

学校給食

①関係機関及び地元農家等と連携し、地産地消の充実を図り、栄養バランスのとれた安心安全な学校給食を提供します。

②中学生の給食費無料化と併せて新型コロナウイルス感染症対策として、引き続き、小学生の学校給食費免除を実施します。